

SITE PUBLIS 4

SITE PUBLIS 4 Enterprise ライセンス



SITE PUBLIS 4 Enterprise

圧倒的なパフォーマンスのPUBLISシリーズ上位ライセンス!

CMS「SITE PUBLIS 4 Enterprise ライセンス」は、より大規模・高負荷のWebサイトにも対応できるように、大幅なパフォーマンス向上を実現した製品です。

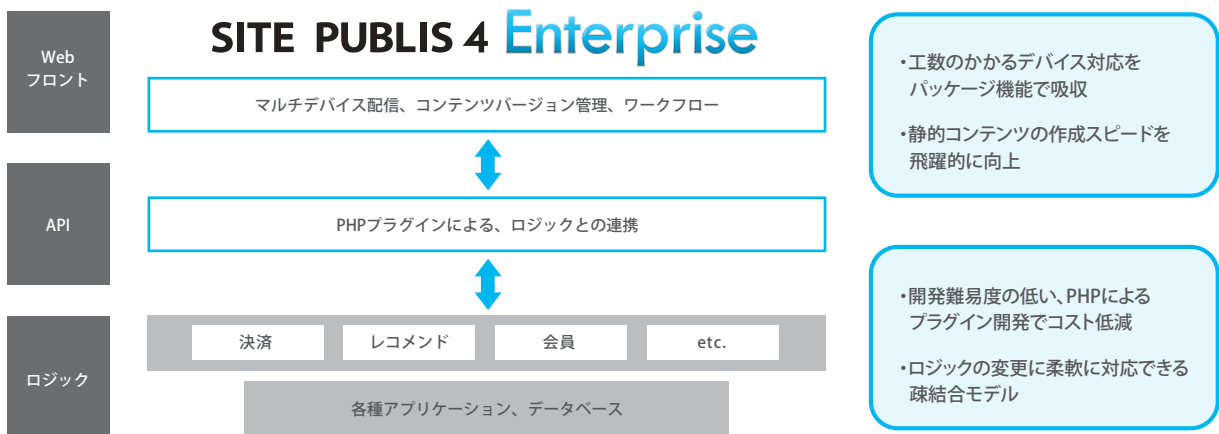
大規模な組織における管理機能や、高負荷Webサイトを安定して運用するための各種機能を追加することで、

エンタープライズライセンスの概要

Webサービスに必要なシステム連携をフレームワークで簡単に実装し、デザインとビジネスロジックをスマートに連携できます。

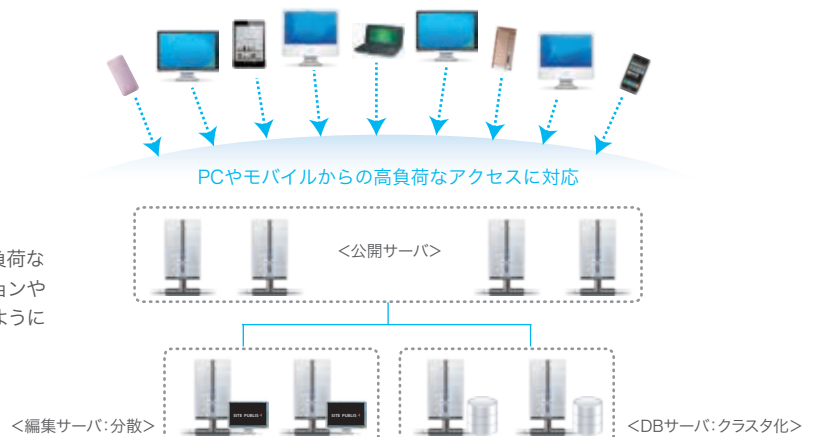
Webサービス開発の際には、他のシステムとWebサイトの連携が求められます。

「SITE PUBLIS 4 Enterprise ライセンス」は、他のシステムが持つAPIやデータベースとの連携を実現するフレームワークを用意しているため、業務ロジックとWebコンテンツを融合させたシステム構築がスマートに実現できます。



公開サーバおよび編集サーバを 各々多重化する冗長化構成を実現

「SITE PUBLIS 4 Enterprise ライセンス」は、大規模・高負荷なWebサイト構築にも対応できるように、公開アプリケーションや別ドメイン管理アプリケーションも、無制限に追加できるようになっています。



動的コンテンツと内部キャッシュを組み合わせた「動的コンテンツキャッシュ機能」を搭載

「SITE PUBLIS 4 Enterprise ライセンス」は、公開サーバに初回アクセスがあった場合に、動的なコンテンツを除いた静的コンテンツのキャッシュを作成します。

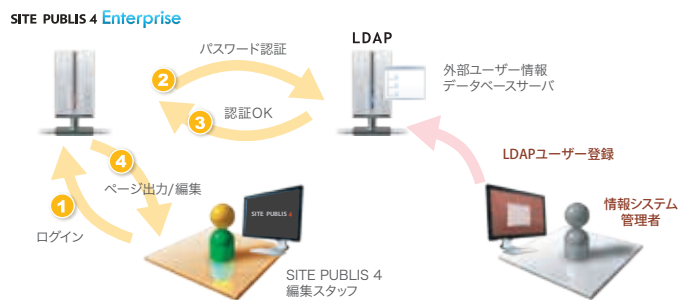
2回目以降のアクセスにおいては、公開サーバに保存してある静的コンテンツのキャッシュを利用し、動的な部分のみ処理を行います。

データベースとの問い合わせが最小限で済むため、飛躍的にパフォーマンスが向上します。



管理ユーザーのLDAP連携による他システムとのログイン環境の一括管理を実現

ユーザー管理が煩雑になる大人数での運用を考慮し、LDAP連携による他システムとのログイン一括管理を実現します。



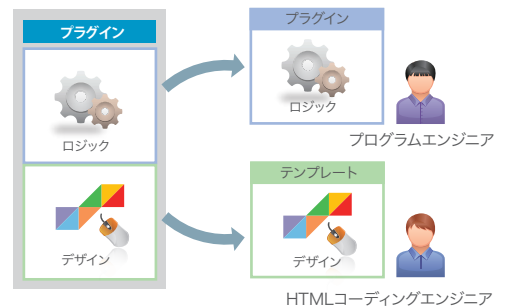
Smartyテンプレート管理機能でロジックとデザインのスマートな分業を実現

通常のプラグインファイルは、1ファイルの中にプログラム部分とデザイン部分が混在します。

「SITE PUBLIS 4 Enterprise ライセンス」では、Smartyテンプレート管理機能で、デザインとロジックを分離することが可能です。そのため、プラグインファイルの可読性が高まり、プログラム開発とデザイン作成を分離することで、より効率的な開発フローを実現します。

また、ロジックとデザインが分離していると、テンプレートを差し替えるだけでプログラム自体に手をつけることなく、見た目を大きく変更することができます。

プログラム部分の変更が不要なため、テストにかかる負荷を軽減することが可能です。



エンタープライズライセンス

ライセンス	ドメイン数 (1企業につき)	サーバ数 (1企業につき)	ユーザー数
SITE PUBLIS 4 Enterprise ライセンス	1ドメイン	10サーバ	無制限
追加ドメインライセンス (同一サーバセット内の利用に限る)	1ドメイン	—	—
追加APサーバライセンス	—	5サーバ	—

お問い合わせは

SITE PUBLIS 株式会社サイト・パブリス

東京本社 〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-2-6 東京倶楽部ビルディング5F
TEL:03-6812-7151 FAX:03-6812-7152

福岡オフィス 〒812-0038 福岡県福岡市博多区祇園町2-35 プレスト博多祇園ビル2F
TEL:092-409-2464 FAX:092-409-2474

関西オフィス 〒564-0052 大阪府吹田市広芝町8-12 第3マイダビル605号
TEL:06-4860-6739 FAX:06-4860-6738

お問い合わせダイヤル ☎ **03-6812-7151** [東京本社]

PUBLIS 製品サイト 🌐 <http://www.sitepublis.net/>

お問い合わせメール ✉ info@sitepublis.co.jp